

子どもが作る「弁当の日」竹下和男氏 講演会

子どもを台所に立たせよう ～「くらしの時間」を家庭に～

給食がない日に、子どもが家庭の台所に立つ取組み、「弁当の日」。親は手伝わず、子どもが、献立、買い出し、調理、弁当詰めから片付けまで、ひとりで行います。弁当には点数をつけません。評価もしません。

子どもたちは、自分で作ることによって、生産者や、料理を作ってくれる方への感謝の心や、自己肯定感を育み、生きる力を身に付け、自立への道を歩んで行きます。自然環境や、地産地消、健康づくりにも意識を向けていきます。実践校は、全国で1,800校を超え、昨年のミラノ万博日本館では、世界に向けて「弁当の日」が紹介されました。「食」と「農」への関心を深め、心身にわたる健康づくりができる優れた教育実践で、今後、益々広がっていく取組みです。貴重な機会ですので、皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加ください！！



【講師 竹下和男 氏 プロフィール】

香川県出身。子どもが作る“弁当の日”提唱者。2001年、香川県滝宮小学校校長時に「弁当の日」の取組みをスタートさせる。

2003年、「地域に根ざした食育コンクール」で農林水産大臣賞を受賞。2009年度「月刊JA」連載。「食育白書」(内閣府)で取組みが紹介される。2014年「弁当の日」を広める応援プロジェクトが、第8回キッズデザイン賞、消費者大臣賞を受賞。

著書に、「台所に立つ子どもたち」(自然食通信社)「弁当づくりで身につく力」(講談社)、「お弁当を作ったら」「できる！を伸ばす弁当の日」(いずれも共同通信社)、絵本「“弁当の日”がやってきた」(河出書房新社)など。現在、執筆・講演活動を展開。

新聞掲載、テレビ・ラジオ出演も多数。

【日 時】 2016年 **9月25日** (日)

14:30～16:15 (開場14:00)

【参加費】 一般 2,000円 / 学生 1,000円

【定 員】 150名 (先着順)

【会 場】 市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市市民会館)大会議室

住所 熊本市中央区桜町1-3 / TEL 096-355-5235

【申込方法】 ①氏名、電話番号、メールアドレスを明記の上メールにて ②裏面ご記入の上FAXにて
③下記のQRコードより「こくちーず」にて、①～③のいずれかの方法で、お申込みください。



【主催】 熊本「弁当の日」応援団 【共催】 Go for it! KUMAMOTO

【お問い合わせ】 メール kumamotobentounohi@gmail.com

TEL 090-4358-9006(杉本) 090-2963-6229(甲斐)

FAX 096-300-3274



「弁当を作る」 ～竹下先生が、平成 14 年度 滝宮小学校卒業生に贈ったことば～

あなたたちは、「弁当の日」を2年間経験した最初の卒業生です。
だから 11 回、「弁当の日」の弁当づくりを経験しました。
「親は決して手伝わないでください」で始めた「弁当の日」でしたが、どうでしたか。

食事を作ることの大変さが分かり、家族を有り難く思った人は優しい人です。
順良くできた人は、給料を貰える仕事についたときにも、仕事の段取りのいい人です。
食材が揃わなかったり、調理を失敗したりしたときに献立の変更ができた人は、工夫できる人です。
友だちや家族の調理のようすを見て、技の一つでも盗めた人は、自ら学ぶ人です。
微かな味の違いに調味料や隠し味を見抜いた人は、自分の感性を磨ける人です。
旬の野菜や魚の、色彩・香り・触感・味わいを楽しめた人は、心豊かな人です。
一粒の米・一個の白菜・一本の大根の中にも「命」を感じた人は、思いやりのある人です。
スーパーの棚に並んだ食材の値段や賞味期限や原材料や産地を確認できた人は、賢い人です。
食材が弁当箱に納まるまでの道のりに、たくさんの働く人を思い描けた人は、想像力のある人です。
自分の弁当を「美味しい」と感じ「嬉しい」と思った人は、幸せな人生が送れる人です。
シャケの切り身に、生きていた姿を想像して「ごめん」が言えた人は、情け深い人です。
登下校の道すがら、稲や野菜が育っていくのを嬉しく感じた人は、慈しむ心のある人です。
「あるもので作る」「できたものを食べる」ことができた人は、たくましい人です。
「弁当の日」で仲間がふえた人、友だちを見直した人は、人と共に生きていける人です。
調理をしながら、トレイやパックのゴミの多さに驚いた人は、社会を良くしていける人です。
中国野菜の値段の安さを不思議に思った人は、世界を良くしていける人です。
自分が作った料理を喜んで食べる家族を見るのが好きな人は、人に好かれる人です。
家族が手伝ってくれそうになるのを断れた人は、独り立ちしていく力のある人です。
「いただきます」「ごちそうさま」が言えた人は、感謝の気持ちを忘れない人です。
家族が揃って食事をすることを楽しいと感じた人は、家族の愛に包まれた人です。

滝宮小学校の先生たちは、こんな人たちに成長してほしいって2年間取り組んできました。
おめでとう。これであなたたちは、「弁当の日」をりっぱに卒業できました。

子どもが作る「弁当の日」竹下和男氏 講演会 参加申込書

メール kumamotobentounohi@gmail.com / FAX 096-300-3274

※下記の項目をご記入いただき、メールまたは FAX にてお申し込みください。

企業・団体名		郵便番号	—
住 所			
電話番号	— —	FAX 番号	— —
氏 名 ①		部署・役職名	
メールアドレス	@		
氏 名 ②		部署・役職名	
メールアドレス	@		